

防災気象情報に関する検討会 サブワーキンググループ（第 1 回） 議事概要

1. 開催日時及び場所

日時：令和 4 年 11 月 28 日（月）10:00～12:30

場所：気象庁 7 階 会議室 1

2. 出席者

	池内 幸司	東京大学大学院 工学系研究科 教授
座長	牛山 素行	静岡大学 防災総合センター 副センター長 教授
	小山内 信智	政策研究大学院大学 教授
	関谷 直也	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 准教授
	森 信人	京都大学 防災研究所 教授
オブザーバー	矢守 克也	京都大学 防災研究所 教授

（関係省庁）

内閣府（防災担当）、消防庁

（事務局）

国土交通省水管理・国土保全局、気象庁

3. 議事

警戒レベル相当情報に関する課題と改善の方向性について

4. 概要

- 警戒レベル相当情報は、予報精度とあわせ、避難の呼びかけとしての活用の視点を意識した設計をすべき等の議論がなされた。
- 警戒レベルについて、暴風、大雪を対象とするかどうか、今後も検討していく必要性の議論がなされた。
- 高潮に関する防災気象情報について、波浪のうちあげ高や暴風をどう考慮するか等の議論がなされた。
- 土砂災害に関する防災気象情報について、基準作成の考え方や発表頻度の検証、空振り率の改善を図るための方策等の議論がなされた。